

聖光園ナースコール更新事業

仕様書

目次

1. 概要
 - 1.1. 更新の目的
 - 1.2. 狙いとする効果
 - 1.3. 納入場所
 - 1.4. 納入期限
 - 1.5. 数量(機器構成)
2. 条件
 - 2.1. 共通事項
 - 2.1.1. 作業内容
 - 2.1.2. 作業日程
 - 2.1.3. 作業の実施について
 - 2.1.4. 作業中の安全確保及び環境保全について
 - 2.1.5. 発生材
 - 2.1.6. 作業完了後の報告
 - 2.2. 保守体制
 - 2.2.1. 品質・性能条件
 - 2.2.2. 運用・保守条件
3. システム要件
 - 3.1. ナースコール
 - 3.1.1. ナースコール設計
4. 契約事項
 - 4.1. 契約範囲
 - 4.2. その他

1. 概要

1.1. 更新の目的

本事業は、ナースコール設備の老朽化に伴い、更新するものである。
また、入所者の安全確保や従事者の負担を軽減させる為、将来的には電話交換機 PHS 設備と連動できるシステムを構築することを目的とする。

1.2. 狙いとする効果

- ・ナースコールシステムの安定稼働
- ・入所者の安全確保
- ・従事者の負担軽減

1.3. 納入場所

尾鷲市立養護老人ホーム聖光園(尾鷲市大字大曾根浦 15 番地の 1)

1.4. 納入期限

令和8年1月15日(木)

1.5. 数量(機器構成)

(1) ナースコールシステム 一式 (別紙1を参照)

2. 条件

2.1. 共通事項

2.1.1. 作業内容

- (1) 機器取替・設置、相互の接続、それに伴う配線構築一式を行うこと。
※既存ケーブル流用可。
- (2) 周辺機器は適宜、指定の場所へ収容すること。
- (3) 令和8年1月15日(木)までに、納入物品等の取扱説明書(日本語版)を用意するとともに、説明を求められた時はこれに応じること。
- (4) 作業・構築に係わる材料(端子・ケーブル等)も用意すること。
- (5) 各機器の取替・設置。
- (6) 各種指定配線の新設。
- (7) システム安定稼働を最優先し、作業方法を検討すること。HUB や UPS 等、通信の中継役割を担う機器を極力避け、障害時の影響が最小限となるシステムと作業方法を検討すること。

2.1.2. 作業日程

指定した日に作業を実施すること。なお作業に関しては各フロアで許可された日程・時間を厳守し、計画の変更を要す場合は施設担当者とは十分相談すること。

2.1.3. 作業の実施について

施設内感染対策として、必要に応じて建物内でのマスク着用など配慮した着衣で作業を行うこと。

2.1.4. 作業中の安全確保及び環境保全について

作業に際し公衆災害の防止、作業中の安全確保及び環境保全のための関係法令の記述に従う他以下の項目に留意すること。

- ①高所作業における落下・転落防止。

②作業場における酸欠状態及び有毒ガス等の発生防止。

2.1.5. 発生材

発生材は廃棄物の処理及び清掃に関する法律等に基づき指定された処理施設へ適切に処分すること。

2.1.6 作業完了後の報告

作業完了後、以下の書類・写真を提出すること。

(1)作業前・作業中・作業後の写真:各段階での状況が明確にわかるよう撮影すること。

(2)機器明細書:設置した機器の詳細がわかる書類を提出すること。

2.2. 保守体制

2.2.1. 品質・性能条件

原則、24 時間 365 日稼働が可能なシステムとすること。

2.2.2. 運用・保守条件

設置後1年間は、納入業者による無償保守とし、障害発生時には、速やかに復旧ができる体制であること。

又、24 時間 365 日の故障受付対応が可能なこと。

3. システム要件

3.1. ナースコール

3.1.1. ナースコール設計

(1) ナースコール親機

a)呼出単位

- ・ 2ベッド1チャンネル方式(2ベッド+トイレの呼出)とすること。

b)ナースコール親機の選定

- ・ 必要窓数を設けること
- ・ ナースコール親機は、卓上型(壁掛型も含む)及び液晶表示型とする。設置スペースに配慮したものとする

c)親機呼出音量

- ・ 8段階以上で調整可能なこと。

(2) ナースコール制御機

- ・ データの採取や投入は、microSD カードまたは PC を使用して行えること。
- ・ 万が一の障害時に備え、システムログデータの蓄積が可能であること。
- ・ 将来的拡張性として IP 交換機とのPHS連動、スマートフォン連動が可能なタイプであること。

(3) 廊下表示灯

a)居室

- ・ 居室の廊下には代表廊下灯と復旧ボタンを採用すること。

b)トイレ等共用部

- ・ トイレ等共用部の廊下には代表廊下灯と復旧ボタンを採用すること。

(4) ナースコール子機

a)ベッドサイド子機

- ・ 既設の設置場所に納めること。(別紙2参照)

b)呼出押ボタン(ひも付き)

- ・ 既設の設置場所に納めること。(別紙2参照)
- ・ 1階脱衣室は防滴仕様とすること。

(5) 他システムとの連携

●介護ソフト連携

システムの拡張により、以下多様な介護ソフトベンダーとの呼出履歴情報連携が検討可能なナースコールであること(※導入検討から1年以内に開発出来るものも含む)

株式会社アールシーエス RelyIII
株式会社内田洋行 絆 Core
エヌ・デーソフトウェア株式会社 ほのぼの NEXT®
株式会社ケアコネクトジャパン CARE KARTE®(ケアカルテ)
株式会社グッドツリー ケア樹
株式会社東経システム 福祉見聞録
日本メディカル株式会社 CareWorkers
株式会社日立システムズ 福祉の森
富士通 Japan 株式会社 HOPE LifeMark-WINCARE
株式会社ブルーオーシャンシステム ブルーオーシャンノート
株式会社レゾナ i-MEDIC Plus
株式会社ワイズマン ワイズマンシステム SP

●見守りシステムとの連携

システムの拡張により、以下多様な見守りシステムとのアラーム連携が検討可能なナースコールであること

キング通信工業株式会社 シルエット見守りセンサ
竹中エンジニアリング株式会社 予測型見守りセンサーHC-MR1
株式会社バイオシルバー aams(アアムス)
パラマウントベッド株式会社 眠り SCAN・眠り CONNECT

4. 契約事項

4.1. 契約範囲

当市指定の契約書による。詳細については、納入業者との打合せ後に決定するものとする。また、検収、支払い、瑕疵担保責任、損害賠償、機密事項、知的財産権等については、契約書により定めることとする。

4.2. その他

- (1) この作業は本仕様書に従い実施するが、仕様書に明記していない事項で作業の性質上当然必要なものは施設担当者と協議の上、その指示に従い実施すること。
- (2) 納入業者は作業実施に当たり労働安全衛生法・建設業法等に定める諸法令を遵守するとともに、作業の円滑な進捗を図るものとする。
- (3) この作業において使用する電気及び用水の支給方法は、施設担当者と別途協議する
- (4) 納入業者は作業の実施に先立ち作業計画書を作成し、施設担当者の承諾を得ること。作業計画書には、作業概要・実施工程表・現場組織・緊急時連絡体制に関する書類を添付する。また、建設副産物の計画に関する書類を作成した場合も本計画書に添付する。
- (5) 作業を行うにあたり既存部分の仕上げと不整合が生じた場合には、極力既存に合わせた仕上げを行い最終完成時の姿に統一感をもたせたものとする。
- (6) 作業にあたっては、施設側と十分な協議と連絡調整を行うこと。
- (7) 作業は日中のみとし資材搬入ルートは限定する。また、騒音は極力抑え作業範囲は埃の散乱を防止し安全確保のため区画養生すること。

以上

■ ナースコール設備

	品名	数量
1	卓上型親機(40局以上、壁掛型も含む)	1台
2	液晶表示型親機	1台
3	ナースコール制御機	1式
4	代表廊下灯	39台
5	復旧ボタン	39台
6	ベッドサイド子機	57台
7	呼出押ボタン(ひも付き)	47台
8	材料および付帯機器一式	1式